

# 庁議の概要

開催日 平成27年4月27日（月）

## ◎項 目

### 1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

## ◎内 容

### 1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

総務部が取りまとめた各部署等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部署による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

#### ○ こうち難病相談支援センターについて

（健康政策部）

難病患者に対する医療等に関する法律が1月に施行され、今まで56疾病、県内に約6千人の対象者がおいでたが、この夏には306疾病に拡大され、対象者が大幅に増加するため、相談体制を強化する必要があるとあり、昨年度から取り組みを進め、今日、こうち難病支援センターの開所式となった。

これまでは療養生活とか医療面中心の相談であったが、これからは生活面や就労面など、日頃不安を持ったまま生活されている方に対し、安心して生活を送っていただけるような相談体制や患者同士の交流支援機能を図っていこうとするもの。

#### ○ 土佐あかうしの状況について

（農業振興部）

土佐あかうしの出荷頭数については、昨年度333頭を出荷しているが、農家の疲弊といったことで出荷頭数が減っている。しかし、最近の良い傾向として、脂肪分の少ない霜降りの赤身の肉の需要がでてきており、現在は需要に対応する出荷供給が追いつかない状況。

そうしたことから、今回土佐町に繁殖肥育一貫型の施設をつくるということで、本日開所式典がある。目標としては、32年の段階では繁殖牛150頭、肥育250頭、計400頭の飼育体制にもっていき、出荷としては32年の段階では毎年140頭を出荷する。そういう形で土佐あかうしの生産増を図っていきたい。

#### ○原木生産量について

（林業振興・環境部）

本年度初の木材増産推進プロジェクトチームの会が行われ、昨年度の原木生産量が目標60万m<sup>3</sup>に対し61万m<sup>3</sup>ということで、目標値が達成できているという報告ができた。本年は72万m<sup>3</sup>とかなり高い目標ではあるが、それに向けて改めてプロジェクトチームで意思統一ができた。

(知事)

61万。

(林業振興・環境部)

61万は全国トップの伸び率。全国は101%とほぼ前年並みで、本県だけが突出して23%増であった。

(知事)

事前では50万ちょっとくらいと言っていたが。

(林業振興・環境部)

54万くらいと予想していたが、年度後半のC材が想定以上に出てきた。

(知事)

それは良かった。

#### ○最後に知事から以下の点について話があった

(知事)

ゴールデンウィークに入ってくるので、忙しいことと思うが、ぜひ休みを交代で取ってリフレッシュしていただきたい。

その後、運営方針の協議があるが、年間を見通した骨太かつ具体的な議論ができればと思うので、そちらもよろしく願います。